

令和 2年度 基本事業評価シート （令和元年度実績評価）

政策 07 信頼に応える行政運営
施策 01 適正な行財政運営の推進
基本事業 03 健全な財政運営の推進
主管課： 財政課
関係課： 会計課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
予算	最小限の予算で無駄のない、効率的な財政運営を行う。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

市民一人当たりの借入金残高（千円） 財政課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
209.00	153.57	150.26	176.25		180.00
向上指針	下がると良い	（状況）平成30年度と比較して3,310円の減（△2.2％）となり、市民一人当たりの借入金残高は減少が続いています。 （原因）起債を上回る既借入金の定時償還により、借入金残高が減少しているためです。			
対前年度	向上				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

財政調整基金残高（百万円） 財政課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
3,565.00	3,513.49	3,478.14	3,098.14		1,000.00
向上指針	上がると良い	（状況）平成30年度と比較して3,535万円減少（△1.0％）しましたが、目標値を大きく上回っています。 （原因）歳計剰余金の処分による財政調整基金への積立額が減少したこと、当該年度の財源不足額を財政調整基金からの繰り入れにより対応したことが要因に挙げられます。			
対前年度	低下				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	752,387	701,675	799,383	996,230	1,003,189
人件費	49,516	43,809	43,114	0	0
トータルコスト	801,903	745,484	842,497	996,230	1,003,189

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

平成25年度以降は起債を上回る既借入金の定時償還があったため、借入金残高は毎年減少してきましたが、令和2年度以降に集中的に訪れる公共施設の大規模修繕等により、一時的に借入金残高は増加に転じることが見込まれます。 今後も、長期的な展望に立った財政運営を行うことで、財政負担の平準化を図っていきます。	推進状況	順調
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	維持
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]